

専門家集団が導く企業研修



コンサルタントによる研修の様子

プログラムの構成に合わせた企業の実態と課題を、一般的な解説にとどまらず、企業

TOMAが提供する研修・組織開発コンサルタントのほか、税理士、社会保険労務士、ITコンサルタントなどの多様なプロフェッショナルがそろっており、総合コンサルティングファームによる「経営課題を解決するための仕組み」を提供できる。一般的な解説にとどまらず、企業の実態と課題に合わせたプログラムを構成

企業が多様な経営課題を解決するための総合コンサルティングを展開する、TOMAコンサルティンググループ。その豊富な支援メニューの一環として、各企業の課題に深く寄り添う「コンシェルジュ型」の研修サービスを提供している。目まぐるしく変わる法改正への対応や、AI（人工知能）の進展など、企業を取り巻く環境変化に対し、最新の専門知識を提供してもらえる、と評価が高い。企業の課題に寄り添い、人材育成の仕組みそのものを伴走して構築していくのが強みだ。

TOMAコンサルティンググループ

「コンシェルジュ型」で経営課題の解決へ

東京ガスの人事部勤務グループとTOMAは2

東京ガスが導入

のほか、情報セキュリティやAI活用など、事業環境の変化に伴う要望が増えている。

研修テーマは多岐にわたるが、最近では特に「管理職育成研修」の要望が高いという。近年は若手社員が管理職になりたがらない傾向にあり、この研修では会社が何を期待しているのかを正しく伝え、スキルを身に付けてもらうことが目的だ。このほか、情報セキュリティやAI活用など、事業環境の変化に伴う要望が増えている。

築することが可能だ。企業から依頼を受けてすぐに研修を実施することとせず、「なぜ研修をやりたいのか」という背景や経営課題を丁寧にヒアリングすることから始める。そして、研修後の行動変容を見据えた研修と実践トレーニングを行い、事後フォローアップによって新しい知識や考え方を社内に着実に定着させる。

014年に顧問契約を結んだ。法律の基礎知識、法令解釈、法改正情報など、労務に携わる社員の相談先として連携しており、その中で研修も受けている。

その背景について同グループの芳賀千恵マネージャーは、勤労と給与、社会保険の業務は比較的高い専門性が求められるが、実務を行っているだけでは知識が身に付きにくいという課題があった。さらに業務は細分化されており、担当以外の業務は全く分からない状態だった。将来的に幅広い業務に対応できるように人材の育成を目的に研修をお願いしたと話す。

男性の育児休業制度など、助かっている」と評価する。判断できる力養う



東京ガス芳賀千恵マネージャー

どの育児関連や所得税に関する扶養控除の運用、定額減税の税務処理など法改正が毎年のように行われる。不透明はその都度、TOMAに相談し、必要に応じて研修内容にも反映してもらう。法改正の背景から内容まで、プロの視点で正確に整理し提供されるため、社員の理解に大きく貢献しているという。

また、東京ガスは事業展開のスピードが上がり、海外赴任となる社員が増えている。赴任先によって社会保険や所得税の手続きなどが異なる上、早急な手続きを求められることが多い。こうしたことからTOMAは対応できる。

芳賀マネージャーは「当社のケースを盛り込む形で事前に研修内容をすり合わせ、法律の基礎知識を踏まえた独自の研修資料を作成してもらえ。さらに、相談するとタイムリーに的確なアドバイスが得られることも解決策となるだろう。」

TOMAの研修は、単なる業務のインプットではなく、法律の背景や制度のベースとなる考え方をしっかりと学ぶことができる。これにより、担当者はAIや外部委託先から上がってきた結果に対して「これで本当に正しいのか」を判断する力を養い、初めて経験する業務にも自信を持つことができるようになる。

自社の人材育成や組織の底上げに課題を感じている企業にとって、TOMAの「やりっぱなしにしない」研修は、確かな